



アトピー性皮膚炎の新たな治療法 ～注射薬で炎症を抑えます～

皮膚科 部長 吉岡 啓子

アトピー性皮膚炎治療のゴールとは

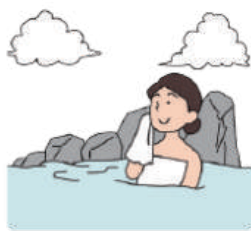
アトピー性皮膚炎ではかゆみや皮膚病変のために社会生活、労働、睡眠にいろいろな負荷がかかっています。治療の最終目標は、症状がないか、あっても軽微で、日常生活に支障がなく、薬物療法もあまり必要としない状態に到達し、それを維持することです。

アトピー性皮膚炎の治療については10年くらい前に免疫抑制剤であるシクロスポリンの内服療法が重症のアトピー性皮膚炎の治療の選択肢となりましたが、副作用の問題もあり、短期の内服にとどめる必要もあり、実際にはほとんどの患者さんに保湿をベースとしたスキンケアを中心に、炎症を抑えるステロイドやタクロリムスの外用剤とかゆみを抑えるための抗ヒスタミン剤内服による治療が行われてきました。しかし、それらの治療を継続しても一部の患者さんには効果が不十分なケースが存在し、その評価については医師と患者さんの間に意識のギャップが存在することも指摘されています。

ファッションを楽しむ



温泉でのんびりする



対人関係で積極的になる



学業に集中



夜、ぐっすり眠る



デュピルマブ（デュピクセント）とは

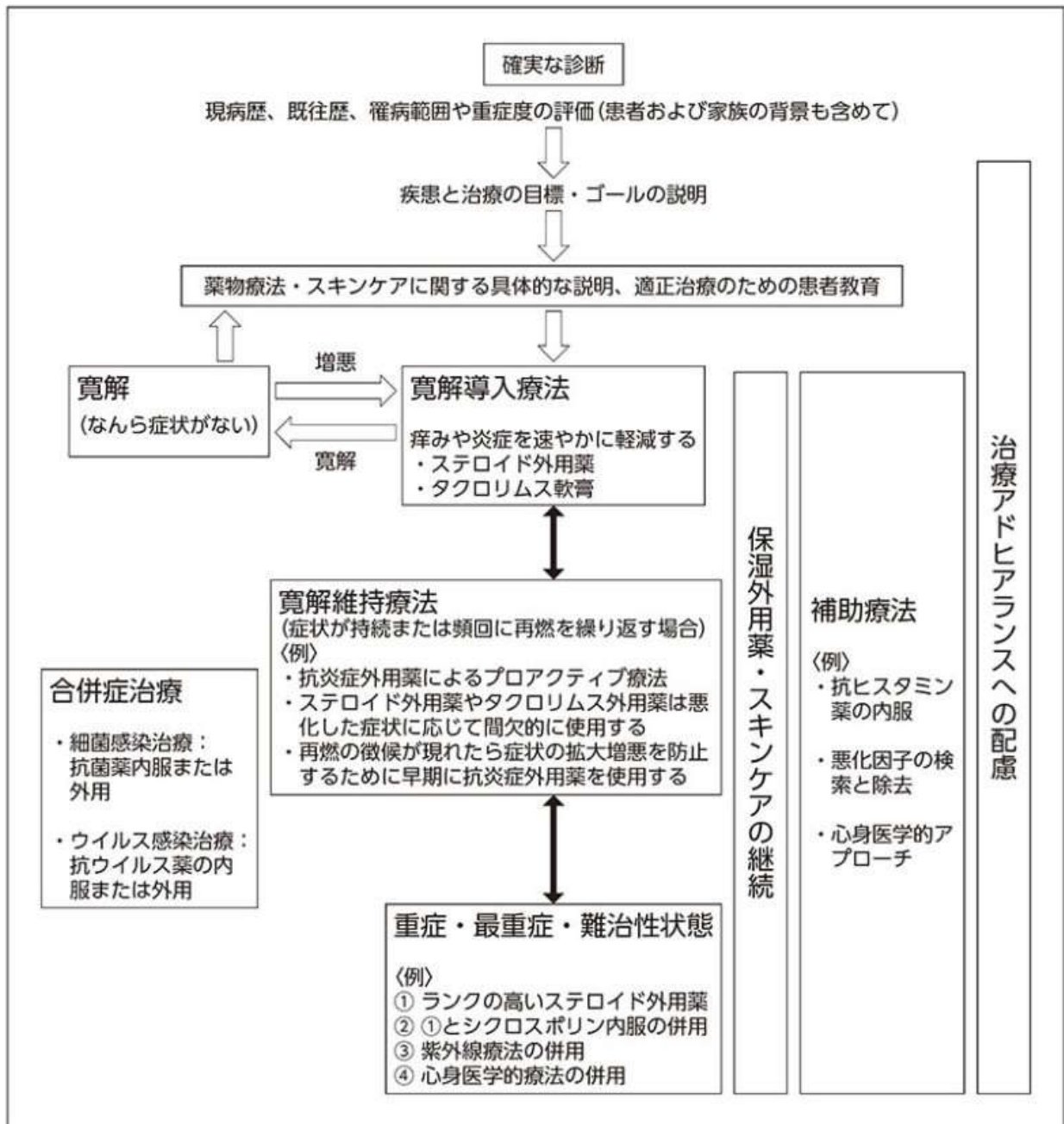
2018年4月、アトピー性皮膚炎治療薬としてはじめての生物学的製剤です。

「デュピクセントの働き」

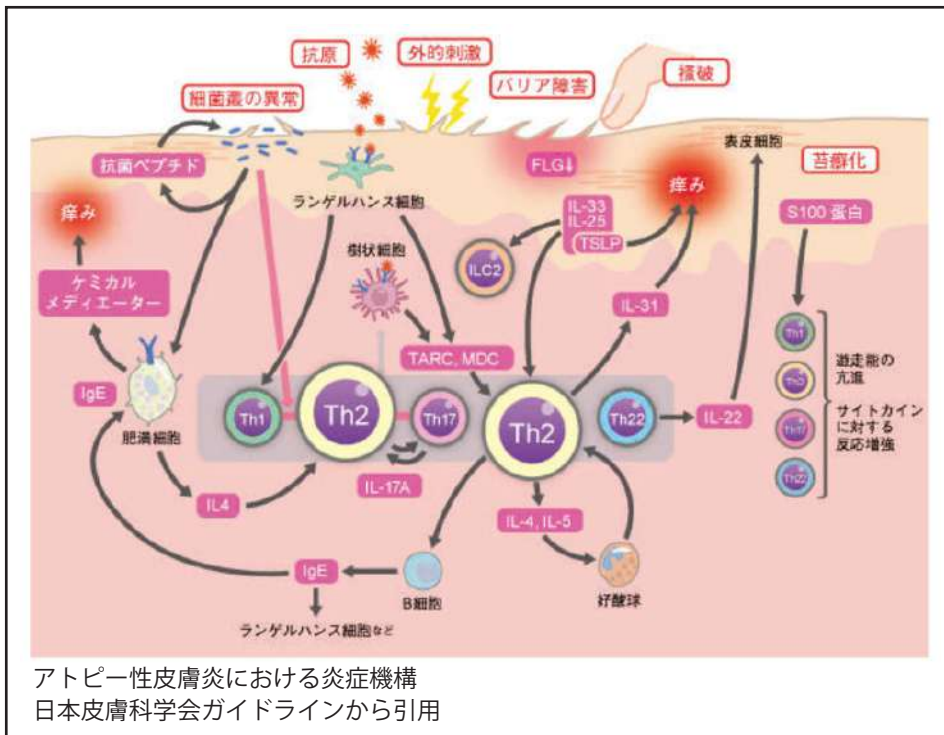
デュピクセントはIL-4とIL-13という物質の働きを抑えることで、アトピー性皮膚炎の皮膚の内部で起こっているTh2細胞による炎症を抑制します。

「どんな患者さんが使えるのですか？」

今までの治療で効果が不十分な成人アトピー性皮膚炎患者さんに使えますが、皮膚病変の割合など、一定の条件を満たす患者さんに限られます。



アトピー性皮膚炎の診断治療アルゴリズム
「アトピー性皮膚炎の診療ガイドライン 2018」から引用



実際の治療の注意点～投与法、期間、費用、副作用～

この新しい薬は2週間ごとに皮下注射します。投与開始初回のみ2本皮下注射し、その後は2週間ごとに1本皮下注射します。2週間ごとの来院が困難な患者さんのために2019年5月からは在宅自己注射も可能になりましたので8週間分、4本を一度に処方することができます。

しかし、薬価が1本でおよそ8万円で、それに保険が適応されます。高額になることが問題ですが、医療費助成制度が適応されるケースがありますので、お住まいの自治体や税務署、健康保険組合などにご相談ください。

注射によって起こりうる重篤な副作用として、過敏症状（ふらつき感、息苦しさ、心拍数の上昇、めまい、吐き気、嘔吐、皮膚のかゆみや赤み、関節痛、発熱など）が現れることがありますのでそのような副作用が見られた場合にはすぐに受診していただく必要があります。また、その他の副作用として、注射部位に発疹や腫れ、かゆみなどの症状が見られたり、結膜炎症状、ヘルペス感染が見られることがあります。

アトピー性皮膚炎の治療の基本は外用療法ですので、基本的には外用療法との併用で治療します。比較的早期からかゆみの改善がみられると言われてはいますが、顔面の皮疹の改善には時間がかかることが多いです。治療後16週後までに治療反応が得られなければ中止するとされています。症状が良くなってでもすぐに中止するのではなく、6か月くらい良い状態が続いてから一旦投与を中止して経過をみても良いとされています。また、アトピー性皮膚炎の患者さんは喘息などの他のアレルギー性疾患を合併されていることもあり、デュピクセント投与によってその症状が変化することがありますので、必ず合併症でかかっている主治医に皮膚科でデュピクセントを使用していることを伝えていただき、合併症の治療を自己中断しないようにしてください。

今月の担当医師



皮膚科 部長
吉岡 啓子(よしおか けいこ)

〈専門〉
皮膚科
〈資格〉
日本皮膚科学会皮膚科専門医
難病指定医



ご登録医院の先生方へ
ご案内です！



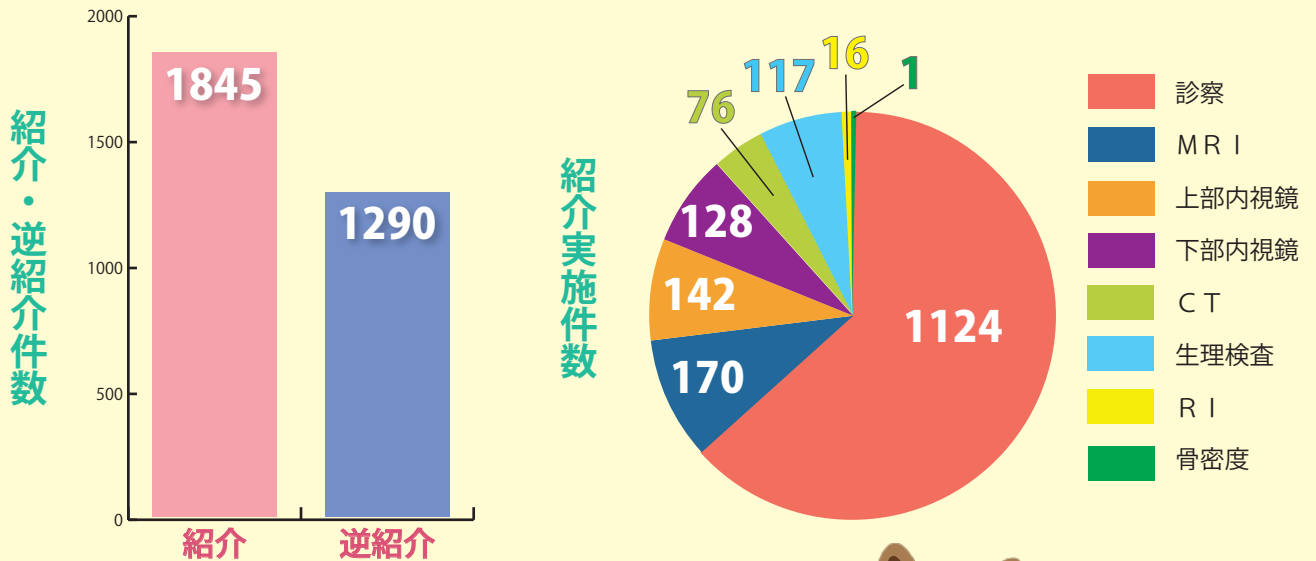
送迎サービスのご案内

登録医の先生方に送迎サービスのご案内をさせていただきます。
紹介患者様が当院を受診される際、ご自宅(玄関先)から府中病院
まで、車での送迎をさせていただきます。ご高齢の方で交通手段が
ない方・足の不自由な方などを対象に、ご希望がございましたら
予約時に地域医療連携室までお申し付けください。



送迎範囲	和泉市・泉大津市・高石市・忠岡町・岸和田市 (上記以外の地域の方はご相談ください。)
対象検査	<ul style="list-style-type: none"> ・MRI ・CT ・胃カメラ ・生理検査(超音波検査など) (その他の検査はご相談ください。) ※診察、大腸カメラは終了時刻に個人差がある為、送迎は承っておりません。

紹介実績<2021年9月>



府中病院
ホームページ



府中病院
facebook



生長会イメージキャラクター
にこまる

2021年10月・220号 ネットわーく

発行責任者：院長 竹内一浩
編集責任者：地域連携部 家口尚
編集者：地域医療連携室 久松舞子
〒594-0076 和泉市肥子町1丁目10番17号 府中病院 地域医療連携室
TEL：0725-40-2147 予約専用フリーダイヤル：0120-40-2147
FAX：0725-40-2148 E-mail：chiikirenkei@fh.seichokai.or.jp

私たちの理念

愛の医療と福祉の実現。
地域と職員と共に栄えるチーム
Yu・ki・to・do・ku ゆき届いたサービス

私たちの基本方針

チームとして、そしてパートナーとして
チャレンジします。
3つのベストにチャレンジします。